

病院機能評価の認定を受けました

病院機能評価 (ver 6.0) の認定を習得しました

大分東部病院は、財団法人日本医療機能評価機構の「病院機能評価」(最新の ver.6.0) を受審し、所定の認定基準を達成していることが認められ、平成22年2月5日付けで認定されました。

当院ではこれを励みとして、地域の皆さまからより一層信頼されるよう努力して参ります。

今回の病院機能評価受審にあたり、当院の現状を客観的に把握することができ、見落されていた事項を指摘されてより具体的に改善することができました。

また病院全体および職員一人一人の意識改革にもつながりました。認定証の受領を新たな出発点として今後とも質の高い医療の提供を目指し、患者様に満足していただける病院づくりに努めていきたいと考えております。

病院機能評価とはなに

(財) 日本病院機能評価機構が設定した評価基準に基づき、同機構が中立的・客観的な立場で、医療機関の活動を書面や実地調査通じて総合的に評価するものです。各項目が認定基準に達していると判断された場合「病院機能評価認定証」が発行されます。

何が評価されるの

患者さんの権利を尊重しているか、診療・看護が安全かつ確実に行われているか、施設・設備は患者さんの利便性に配慮されているか、病院の管理・運営体制は合理的かなど、約350項目について評価されました。

日本医療機能評価機構

